

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 21-047	
研究課題名	肝細胞癌に対する人工胸水下ラジオ波焼灼療法(RFA)
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	肝細胞癌で RFA を受けた患者さんの臨床的背景、治療、転帰などについて当院のデータを解析して、報告します。データは個人が特定されないように匿名化を行って解析します。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。研究成果は、学会などに公表しますが、個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	臨床画像、治療、転帰など診療録ベースの情報
対象者及び対象期間	2011年1月～2020年12月までに人工胸水下 RFA を受けた 41 症例
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科部長 和栗 暢生
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科 和栗 暢生 TEL 025-281-5151 (代表) E-mail: waguri@hosp.niigata.niigata.jp
共同臨床研究機関	なし
備考	